



12月号
(第396号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部



「マスクの下はどんな顔？」

教頭 宮下 良治

先日のオラトリカルコンテストでは、高校3年生の小路さんのスピーチに圧倒されていました。スピーチの構成といい、英語の発音・イントネーションといい、声の押し出しといい、すべてにおいてこれまで37回の中で one of the best という出来でした。もう私の教えることはないのではないかとさえ思わせる素晴らしいスピーチでした。そのコンテストの最初の開会挨拶をされた Morris 先生がマスクを外され、初めて彼の顔全体を見て、自分のイメージとはかなり異なっていることに驚き得ませんでした。

朝日新聞の朝刊一面に「折々のことば」というコラムがあるのをご存じでしょうか？ 私は毎日朝食を食べながら、正木さんの天気予報を聞きながら、このコラムと「天声人語」は必ず読むことにしているのです。その「おりおり」にこんなことばが載っていました。「情報が足りないとその欠落を人は想像で埋める。文字だけ、声だけの情報は想像を豊かに膨らませられるんじゃないかな」「声優・エッセイストの池澤春菜さんのことばですが、私はこれを読んだふと思ったのです。「豊かに」というのは、良きにつけ悪しきにつけであると。マスクで覆われた顔から、目から下を自分なりに「豊かに」想像していた顔と、実際の顔には大きなギャップがあり得るのだと。皆さんもそんな経験をされたことはありませんか？

SNS やメールでの言葉遣いで、誤解を招いたり、時には事件に発展したりすることはよく言われていることで、生徒たちにも注意を促してきました。でも、実際に面と向かって話をしているときも、マスクで顔が隠れていては、伝わる情報は限定されてしまうことなのです。マスクの下では笑っていても、目が鋭かったりすると、そこから放たれたことばはとて強いものとなります。メールなどでは気を遣っている人も、対面では、平常の会話と油断して話しているものではないでしょうか。本当にどこまで気を遣わなければならないのでしょうか。コロナで皆がそれぞれ我慢を強いられ、ストレスを抱えています。そんな中、人間関係を円滑に保つためにも、このことを頭のすみにおいて生活していかなければいけないのではないのでしょうか。長いトンネルの出口はまだまだ見えませんが、お互いを思いやりながら毎日を送りましょう。

第26回 全国私立大学附属・併設 高等学校教育研究会が本校で開催されました

11月13日、「未来世代への提言」～世界に貢献できる人材の育成～をテーマに、本校で教育研究会が開催されました。開会行事として連盟会長挨拶、藤森校長の挨拶の後、記念講演「スーパーコンピュータ富岳が拓く計算科学」と題して国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター副センター長佐藤三久理化学博士によって行われました。続いて、本校山田主幹教諭による、「お迎えロボットの完成まで」の題で、その後、分科会(1)で藤森校長と坂本教諭による「中学校・高等学校におけるデータサイエンス」、分科会(2)で大目木教諭と夏山教諭による「EdTechを活用した授業実



践とその成果」、分科会(3)で立教新座中学校・高等学校島野教諭による「新しいキログラムの定義を説明するための物理教材の開発」の発表があり、閉会となりました。今回は新型コロナウイルス感染症の影響で、オンライン開催となりましたが、活発な質疑応答が行われ、参加の教員にとって大変有意義な研究会となりました。

SSH公開研究授業「ラビーちゃんがお迎え」

11月19日(金) 公開でSSH研究授業が行われました。今回はSSHで連携した4校の学校案内ロボットが置かれ、先生方をご案内しました。東京工業大学附属科学技術高等学校作品は図書館棟に、芝浦工業大学附属中学校・高等学校作品はHA棟に、兵庫県立明石北高等学校作品はHB棟に、そして本校のラビーちゃんは科学館に置かれ、教室までの地図を表



示しました。また図書館棟前の渡り廊下には、東京工業大学附属と立命館守山高等学校と本校で制作したモノレールが展示されていました。この制作過程については2年生の生徒より報告があり、その後研究協議を行いました。

神戸大学主催第1回「中学生・高校生データサイエンスコンテスト」審査員特別賞受賞

神戸大学主催の第1回「中学生・高校生データサイエンスコンテスト」において、高校1年のチームが見事、審査員特別賞を受賞しました。コンテストは、あるファミリーレストランのデータを分析し、収益向上に繋がる施策を考案するという内容で、全国84チーム参加の中、素晴らしい結果を残してくれました。生徒たちの感想を紹介します。

私たちは初めてデータの分析を行い、分析結果に基づいた仮説や解決策を導き出す難しさを実感できました。特に分析時に、年代や時間帯ごとなど、新しい項目を作る工夫をしました。データの分析から新たなことを発見できたときは嬉しく、達成感がありました。Excelの使い方を学ぶとともに、データサイエンスについてあまり知らなかった私たちは、データサイエンスの面白さを知ることができました。

(コンテスト参加者) 藤原 真緒
大谷 磨理奈、小木 曾詩織
山本 有紗、米田 萌香



第37回武庫川学院 英語オラトリカルコンテスト開催

11月20日、オラトリカルコンテストが開催されました。

中学の部 優勝

成相 心晴(中3)

私はオラトリカルコンテストに出場し、優勝することができました。昨年は優勝することができなかったため、今年こそはと強い思いを持って臨みました。今年はその思いが実り、特大の優勝カップを手に入れることができました。手にした時の重量感



は忘れることができません。今年、環境活動家のグレタ・トゥーンベリさんのスピーチを暗唱しました。発音にはとても苦戦し、自分の声の録音と確認を何度も繰り返し練習しました。練習は嫌になることもありましたが、本番ではその成果を出すことができたと感じています。最後に練習に付き合ってくれた先生や応援してくれた家族、友だちにはとても感謝しています。ありがとうございました。

高校の部 優勝

小路 咲良(高3)

これが私の最後の機会だったオラトリカルコンテスト。プレッシャーと緊張もありましたが、やり切ることができ、安堵の気持ちでいっぱいです。中学3年生の時に優勝できなかったことで、自信も湧かず、自分の伝えたいスピーチを作るのも難しく、何度も訂正し、作品を作り上げたからでしょう。学年代表選考会では、たくさんの友達が「感動した」と伝えてくれて、初めてスピーチのやりがいを感じました。本番では壇の前に立った時、一番伝えたいと思ってお母さんが入ってくるのが見え、涙が出そうになりました。優勝者として名前が呼ばれた瞬間は、今も忘れられません。MCを担当するSEの友達に嬉し涙を流し、お母さんは大きく手を伸ばして拍手をしている。この光景を見られたことが心の底から嬉しかったです。

たとえ自分が不幸に感じていても、別の視点から見るとそれ以上に幸せだということ。私の人生観をこのコンテストを通してたくさんの方々に伝えられたことに感謝します。



Joint Concert 2021 が開催されました

11月13日に武庫川女子大学の公江記念講堂で「Joint Concert 2021」Twinkle ～輝かせよう私たちのハーモニー～が開催されました。この演奏会は本校の音楽系四つのクラブ(オーケストラ部・コーラス部・管弦部・マーチングバンド部)による合同演奏会です。

*このコンサートをまとめたビデオが本校HP武庫女News(11月17日)に掲載されています。是非、ご視聴ください。



令和3年度 公江特待生に選ばれました

中学1年	元浦 愛泉	浅田 彩莉
中学2年	住野 帆香	山本 真央
中学3年	入江 陽菜	木下 凜子
高校1年	白井 菜月	金井 和子
高校2年	森岡 いろは	竹内 真悠
高校3年	小畑 咲弥	萩根 遥
		谷垣 百花

常任委員会からのご挨拶

高校3年 常任委員長 坂東 優希
昨年度の高校三年生の先輩方から常任委員会を引き継いで、約一年が経ちました。昨年度の全校スローガン『共鳴』を継続して掲げ、生徒どうしで良い影響を連鎖させられる学校を目指して活動してきました。今年度の主な活動である武庫川フェスティバルの運営は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも何とか無事行うことができました。コロナ禍での活動にはもどかしさを感じることも多く、悩む日もありました。しかし、先生方と全校生徒の皆さんの支えにより、常任委員会としての活動をやり遂げることができました。私たちの活動にご協力いただき、本当にありがとうございます。

高校2年生 常任委員長 岡本 茜
今後は高校二年生の常任委員の皆さんが中心になって活動していきます。自分たちの学年の色を大切にしながら、頑張ってください。伝統を重んじるとともに進化を続けられるような学校になることを願っています。

十月から新年度の常任委員会の活動がスタートしました。以前までは九人だった常任委員も今回から十人となり、さらにパワーアップした委員会活動を行える楽しみと同時に、責任や不安も感じています。信頼できるメンバーと手を取り合って、お互いに助け合いながら精一杯取り組みたいと思います。これから約一年間、先輩方が今まで受け継いでこられた部分を残しつつ、さらに過ごしやすい学校となるよう、様々な活動を行っていきます。中には皆さんの協力なしでは成し遂げられない活動もあるのですが、ぜひ積極的に協力していただくと嬉しいのです。

また、常任委員会の活動も中高だよりやホームページなどで発信するので、目を通してもらって、少しでも身近に感じていただければいいなと思います。一年間、よろしくお願いたします。

クリスマスツリー点灯式&ミニコンサート



11月30日、セミナー棟前で、恒例のクリスマスツリー点灯式が開催されました。今年は附属保育園と幼稚園の園児たちと保護者も参加され、本校の生徒たちや教職員などと合わせて総勢200人以上が心地よいクリスマスメロディーに耳を傾けました。日常が戻ってきたようでとても嬉しいひとときでした。

本校 ALT から皆さんへのクリスマスカードです

Merry Christmas and a Happy New Year

May your holidays be warm and cheery with festive fun. Spend time with family, friends and those closest to you. May next year be better for all of us. Brett

Best wishes to you and your family this Christmas. I wish you happiness, health and lots of hot cocoa. Reshma H.

HO HO HO

中学入試案内

- 中学入試
- ・出願期間 すべての入試方式ともWEBで出願
令和3年12月17日(金) 9時～
令和4年1月13日(木) 24時
- ・入試考查日
- 【自己推薦・A方式】令和4年1月15日(土) 9時～
- 【B方式】令和4年1月15日(土) 16時30分～
- 【プログラミング】令和4年1月16日(日) 13時30分～
- 【C方式】令和4年1月16日(日) 17時～
- 【D方式】令和4年1月17日(月) 9時～
- ※詳細は、ホームページをご覧ください。

☆様々な分野での活躍☆

- 【社会科】
- ◇第1回 新聞なぞとき研究コンクール(朝日新聞大阪本社主催)
6月～9月
- ・優秀賞 伊達彩乃(中1)
- 【器械体操部】
- ◇第45回 兵庫県中学校体操競技新人大会
10/30(西宮市中央体育館)
- ・団体優勝 間 菜月希(中2)、下谷優里菜(中2)
- ・団体優勝 間 有希那(中1)
- ・跳馬3位 間 菜月希(中2)

1 月 行 事 予 定

日	曜	行事予定
1	土	B 元日
2	日	週 冬
3	月	A 期 〇第4期学費引落日
4	火	週 休
5	水	業
6	木	
7	金	〇TOEIC(午前 高2 GEC系全員・高3 SE全員+希望者)
8	土	始業式(8:45 AV1) 〇高3内部推薦者志願票交付・リメディアル教育課題配布
9	日	
10	月	B 成人の日
11	火	週 〇授業開始 〇食堂営業開始
12	水	
13	木	〇進研模試(高1高2全員 終日) ▼中学入試 Web 出願締切
14	金	〇中学入試準備(40分×6) 〇高3リメディアル教育第1回課題提出
15	土	〇中学・帰国入試 〇大学入学共通テスト
16	日	〇中学入試 〇大学入学共通テスト
17	月	〇中学・帰国入試 〇大学入学共通テスト(自己採点 図書館)
18	火	週 〇中学入試
19	水	振替休日(1/15)
20	木	振替休日(1/16)
21	金	〇中学実力考査
22	土	MS タイム 〇高校CS卒業研究発表会(AV1) 〇第3回英語検定一次試験(中1全員+希望者)
23	日	
24	月	B 週
25	火	
26	水	〇高2CS MS ツアー(つくば方面)
27	木	〇高2CS MS ツアー(つくば方面)
28	金	〇高2CS MS ツアー(つくば方面) 〇高1CS校外研修(神戸シスメックス4限～)
29	土	休業日 〇中学入試追試験 ▼中学入試合格者 入学手続き(9:30～)
30	日	〇サイエンスフェア in 兵庫(12:30～ポートアイランド)
31	月	A 週

◇兵庫県高等学校体操競技新人大会

- 11/20・21(ヴィクトリーナ・ウインク体育館)
- ・団体 第2位 佐々木美和(高1)、三嶋 心美(高1)
- 清水 友楓(高1)
- ・総合優勝 跳馬1位 ゆか1位 平均台2位
- 段違い平行棒2位 佐々木美和(高1)
- ・跳馬2位 三嶋 心美(高1)
- *この結果、佐々木さんは3月の全国選抜大会に出場決定

【新体操部】

◇第45回 兵庫県中学校新体操新人大会

- 11/13(ヴィクトリーナ・ウインク体育館)
- ・女子団体競技 優勝 大西 咲希、山本 菜奈(中2)
- 和田亜美梨、本多 唯夏、仲村明莉(中1)

【柔道部】

◇兵庫県高等学校 新人柔道大会

- 11/12・13(高砂市総合体育館)
- ・団体2位 膽吹理世奈(高1)、浅田 愛未(高2)
- 長崎ひあり(高1)、名田心々菜(高2)、宮本 楓音(高2)
- 48 kg級 3位 吉岡 奈穂(高2)
- 52 kg級 2位 膽吹理世奈(高1)
- 63 kg級 優勝 名田心々菜(高2)
- 70 kg級 3位 宮本 楓音(高2)
- 3位 長崎ひあり(高1)

【書道部】

◇第30回 太源書道会展

- 11/17～21(大阪市立美術館)
- ・大阪府知事賞 高橋 怜奈(高1)
- ・大阪府教育委員会教育長賞 金田 月乃(中3)
- ・第30回記念賞 安田 弥生(高3)
- ・毎日新聞社賞 草間 実佳(高3)
- ◇第45回 兵庫県高等学校総合文化祭書道展
- 11/12～14(原田の森ギャラリー)
- ・高等学校文化連盟会長賞(最高賞) 草間実佳(高3)
- ・全国総合文化祭推薦賞 竹内真悠(高2)

◇第54回 兵庫県総連合会「私学の書展」

- 11/18～23(さんちかホール)
- ・特選(墨運堂賞) 畑本 莉果(高2)
- ・特選(一休園賞) 木村 友香(中3)

【放送部】

◇第45回 兵庫県高等学校総合文化祭放送文化部門決勝

- 11/23(三木市文化会館)
- ・アナウンス小部門 金賞(1位) 三好 紅葉(高1)
- 銀賞(2位) 栗田 優希(高2)
- *この結果、2人は8月の第46回全国大会に出場決定
- ◇こどもの館朗読コンクール(本審査)
- 11/28(NHK神戸放送局)
- ・中学生の部 朝日新聞社賞(3位相当) 吉永満里奈(中3)